

サービス見込量等の進捗管理

計画値：令和3年度、実績値：令和3年9月末 (6 ヶ月分)

保険者番号	232330
保険者名	清須市

ステップ1：認定率の比較

				認定者数 (人)		第1号被保険者数 (人)					
				計画値	実績値	計画値	実績値				
要介護認定率				16.3%	16.2%	0.1%		2,650	2,650	16,260	16,321
年齢階級	前期高齢者		4.0%	計画段階で、前期、後期の区分で分けた数値が想定されていないため、比較できない。		—	319	7,932	7,950		
	後期高齢者		27.8%	計画段階で、前期、後期の区分で分けた数値が想定されていないため、比較できない。		—	2,331	8,328	8,371		

ステップ2：利用者数の比較

サービス名		単位	計画値	実績値	達成率 (実績値/ 計画値)	乖離 の有無	現状の分析とその確認方法 課題、対応の必要性について	実績値 (年度累積)
居宅サービス	訪問介護	人/月	404	420.0	104%			2,520
	訪問入浴介護	人/月	33	37.5	114%			225
	訪問看護	人/月	219	219.3	100%			1,316
	訪問リハビリテーション	人/月	35	31.3	90%			188
	居宅療養管理指導	人/月	407	420.0	103%			2,520
	通所介護	人/月	566	585.3	103%			3,512
	通所リハビリテーション	人/月	157	164.7	105%			988
	短期入所生活介護	人/月	142	146.3	103%			878
	短期入所療養介護（老健）	人/月	3	1.5	50%	乖離あり	母数が少数のため、1人の増減で乖離が生じる。	9
	短期入所療養介護（病院）	人/月	0	0.0			—	0
	福祉用具貸与	人/月	763	749.5	98%			4,497
特定施設入居者生活介護	人/月	72	65.8	91%			395	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	人/月	2	2.3	117%			14
	夜間対応型訪問介護	人/月	0	0.0			—	0
	認知症対応型通所介護	人/月	1	0.0	0%	乖離あり	住所地特例者の継続利用を見込んでいたが、利用がなくなったため。	0
	小規模多機能居宅介護	人/月	18	18.8	105%			113
	認知症対応型共同生活介護	人/月	41	34.3	84%			206
	地域密着型特定施設入居者生活介護	人/月	0	0.0			—	0
	地域密着型介護老人福祉施設	人/月	0	0.0			—	0
看護小規模多機能型居宅介護	人/月	0	0.0			—	0	
地域密着型通所介護	人/月	110	97.7	89%			586	
施設サービス	介護老人福祉施設	人/月	312	316.8	102%			1,901
	介護老人保健施設	人/月	138	134.7	98%			808
	介護医療院	人/月	40	37.8	95%			227
	介護療養型医療施設	人/月	1	1.0	100%			6
介護予防支援・居宅介護支援	人/月	1474	1,456.7	99%			8,740	

ステップ3：受給者1人あたり給付費の比較

(円/月)

給付費

(円/年)

(%)

サービス名		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法	計画値	実績値	対計画値
居宅サービス	訪問介護	106,215	94,833	11,382	利用者の要介護を別に比較すると、要介護3及び要介護4の利用率が計画値を下回っているためと考える。	514,932,000	238,979,711	46%
	訪問入浴介護	72,030	73,277	-1,247		28,524,000	16,487,365	58%
	訪問看護	47,311	49,835	-2,525		124,332,000	65,583,200	53%
	訪問リハビリテーション	37,624	36,808	816		15,802,000	6,919,935	44%
	居宅療養管理指導	13,150	12,583	567		64,224,000	31,709,913	49%
	通所介護	95,744	80,622	15,122	利用者数の比較では概ね計画値どおりであるが、利用回数が著しく減少しているためと考える	650,294,000	283,144,492	44%
	通所リハビリテーション	67,803	60,785	7,018		127,741,000	60,055,875	47%
	短期入所生活介護	147,694	128,714	18,980	要介護3及び要介護4の利用人数が計画値より少なく、1人あたりの利用回数が要介護3以上において下回ったためであると考える	251,671,000	113,010,809	45%
	短期入所療養介護（老健）	125,972	70,493	55,479	計画においては、月当たり3人の利用を見込んでいたが、月によっては1人の利用しかないため	4,535,000	634,436	14%
	短期入所療養介護（病院）			—	—	0	0	
福祉用具貸与	13,106	13,219	-113		119,999,000	59,446,958	50%	
特定施設入居者生活介護	203,545	202,919	627		175,863,000	80,152,838	46%	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	139,833	171,584	-31,750	住所地特例者の利用があり、計画値を大きく上回っている	3,356,000	2,402,170	72%
	夜間対応型訪問介護			—	—	0	0	
	認知症対応型通所介護	91,250			住所地特例者の継続利用を見込んでいたが、利用がなくなった	1,095,000	0	0%
	小規模多機能居宅介護	175,861	178,173	-2,312		37,986,000	20,133,581	53%
	認知症対応型共同生活介護	254,203	258,313	-4,110		125,068,000	53,212,447	43%
	地域密着型特定施設入居者生活介護			—	—	0	0	
	地域密着型介護老人福祉施設			—	—	0	0	
	看護小規模多機能型居宅介護			—	—	0	0	
	地域密着型通所介護	59,401	48,129	11,271	通所介護と同じく1人あたりの利用回数が、計画値より減少しているため	78,409,000	28,203,818	36%
	施設サービス	介護老人福祉施設	278,252	270,827	7,425		1,041,774,000	514,841,410
介護老人保健施設		278,633	280,218	-1,585		461,416,000	226,415,755	49%
介護医療院		399,731	356,053	43,679		191,871,000	80,823,955	42%
介護療養型医療施設		342,583	380,237	-37,653	計画値と実績値の要介護度別の利用人数は同じであるため、加算又は地域区分の関係と考える	4,111,000	2,281,419	55%
介護予防支援・居宅介護支援	12,891	12,525	366		228,011,000	109,467,121	48%	

ステップ4：サービス提供体制に関する現状と課題

サービスごとの利用者数は概ね計画どおりとなっているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用回数が減少しているサービスが複数存在している。こうした状況下でも、介護保険の受給者が安心してサービスを利用できるよう、指定権限のある事業所に対して、業務継続計画を早期に策定するよう指導していく必要がある。

また、今計画から日常生活圏域を1か所から4か所に見直しを行ったため、各地域の実情に応じた地域密着型サービスの整備を行っていくことが課題となっている。

ステップ5：地域密着型サービスの整備状況

(%)

サービス名	計画値	整備数	達成率 (整備数/計画値)	現状、今後の課題・整備見込
定期巡回・随時対応型（施設数）	0	0		現在、市内に事業所は無いが、市外事業所の利用者があるため次期計画に向けて、施設整備の一環の中で、整備の検討が必要。
夜間対応型訪問介護（施設数）	0	0		—
認知症対応型通所介護（施設数）	0	0		—
小規模多機能居宅介護（施設数）	2	1	50%	9月から10月にかけて公募を実施したが、不調となった。既存の事業所の登録者数が定員に達しつつあるので、来年度も引き続き公募を実施する。
認知症対応型共同生活介護（定員数（人））	3	3	100%	事業所数は計画値に達しているが、1ユニット休止している事業所が存在するため、休止の解消を目指す。
地域密着型特定施設入居者生活介護（定員数（人））	0	0		—
地域密着型介護老人福祉施設（定員数（人））	0	0		市内に広域型施設が3か所整備されているため、充足していると考えられる。
看護小規模多機能型居宅介護（施設数）	0	0		—
地域密着型通所介護（施設数）	5	4	80%	令和3年9月末時点のため実績値は4か所となっているが、10月に事前協議を実施し、現在は5か所。給付の状況から鑑み、第8期計画中には、指定事業所を増やさない見込み。